

お知らせします 区の財政状況

目黒区の財政状況の公表に関する条例に基づいて、毎年5月と11月に財政状況を公表しています。今回は「30年度予算のあらまし」と「29年度下期の補正予算と執行状況」をお知らせします。詳細は、ホームページでご覧になれます。
※各図表中の数字は四捨五入しているため、合計額などと一致しないことがあります

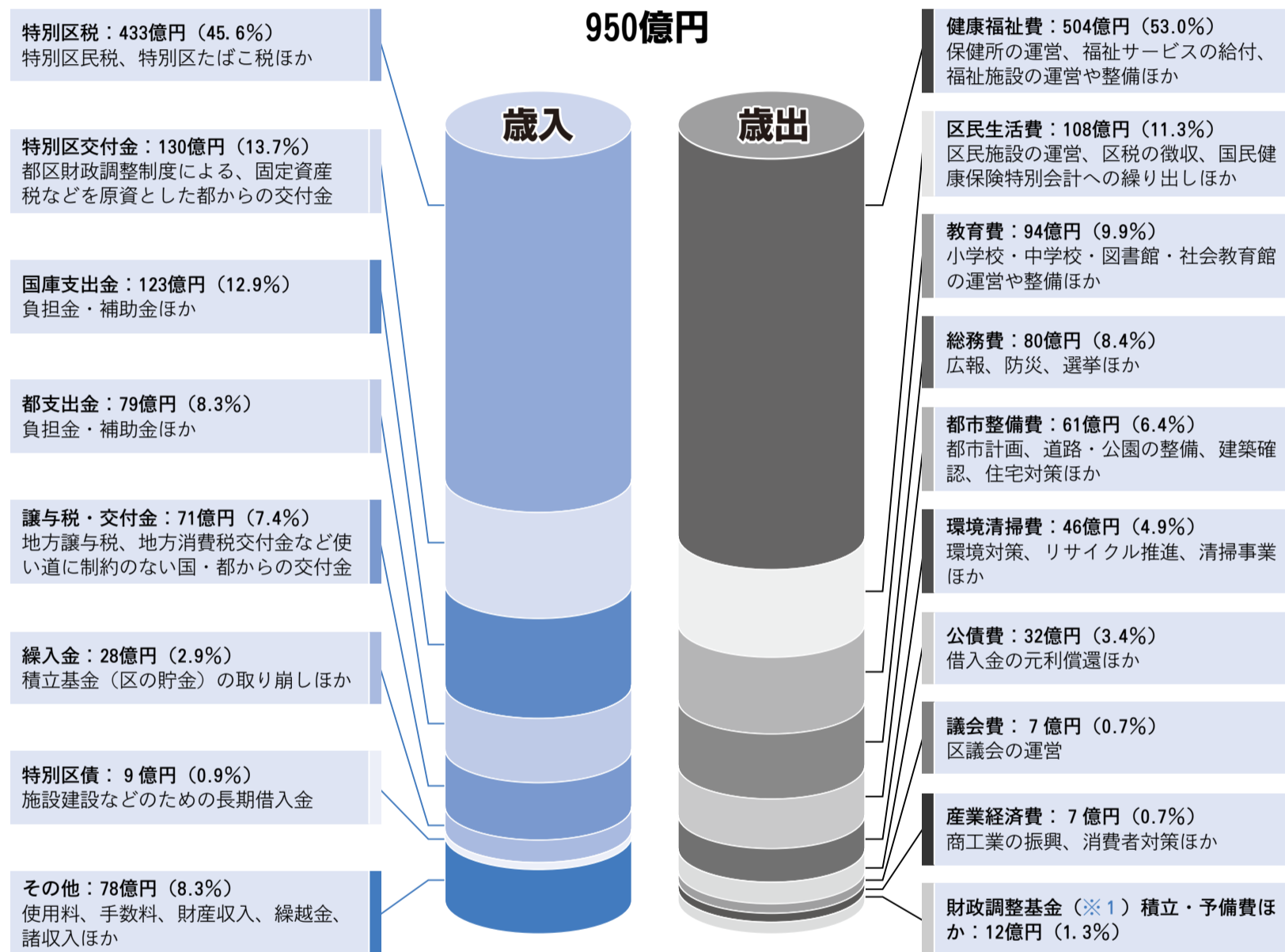
固財政課（☎5722-9137、FAX5722-9331）

30年度予算のあらまし

安全・安心をしっかりと支え、明るい未来を拓（ひら）く予算

歳入・歳出予算の内訳（一般会計）

30年度予算は、安全・安心をしっかりと支え、明るい未来をひらいていくための施策に重点的に取り組むものとし、新たな実施計画事業を着実に進めていくとともに、「安全・安心な地域づくり」「子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取り組み」「良好で快適な環境とにぎわいのあるまちづくり」の3つの重要課題へ積極的に対応していきます。
一般会計の予算額は、前年度と比べ約23億5千万円増の約950億円となり、過去10年間で最大となりました。



各会計の予算額

区分	30年度	29年度	増減額	増減率
一般会計	950.0	926.5	23.5	2.5%
国民健康保険特別会計	271.9	312.9	△41.0	△13.1%
後期高齢者医療特別会計	64.9	62.9	2.0	3.2%
介護保険特別会計	197.4	193.7	3.7	1.9%
合計	1,484.3	1,496.0	△11.7	△0.8%

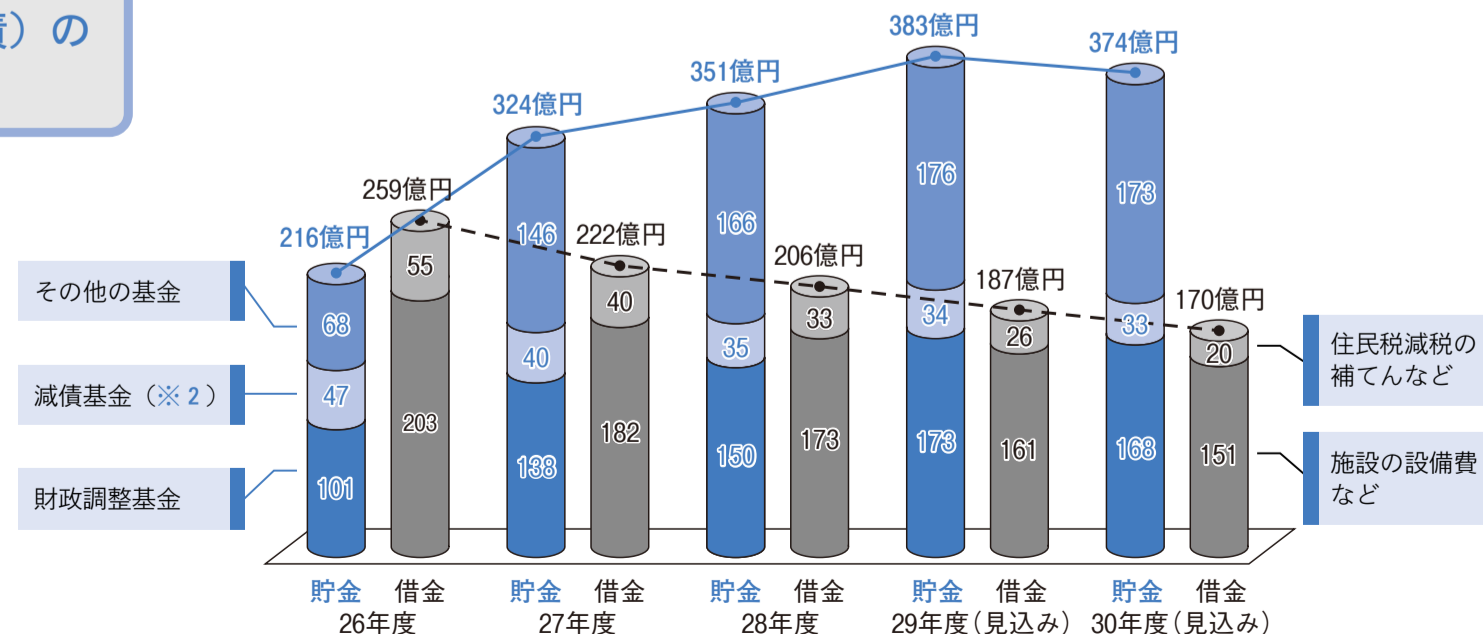
主な事業内容

保育所待機児童対策の推進 特別養護老人ホームと身体障害者入所施設などの整備支援 おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）ワクチン接種費用の一部助成 介護・福祉人材の確保・定着・育成	52億4,386万円 6億3,751万円 2,134万円 2,109万円	
中央体育館の大規模改修工事 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた機運醸成事業 私道防犯灯整備助成（LED化推進）	6億6,191万円 6,745万円 2,872万円	
学校トイレの環境改善 学校のICT（情報通信技術）環境の整備 就学援助費（入学支度金）の入学前支給 eラーニング（※）を活用した学習支援 ※情報技術を活用した学習	2億1,207万円 1億2,197万円 631万円 414万円	
固定系防災行政無線のデジタル化 公衆無線LAN（※）の整備 ※街中などでインターネット接続を無線で提供するサービス 被災者生活再建支援システムの導入	1億666万円 2,635万円 476万円	
河川の環境改善（水質改善） 南一丁目緑地公園（仮称）の整備 自転車シェアリング	2億8,369万円 8,378万円 2,756万円	
不要となった水銀を含む製品の適正処理 新エネルギー・省エネルギー設備設置費助成 中目黒駅前指定喫煙所利用者への誘導・マナー啓発委託	3,960万円 1,152万円 189万円	
商店街チャレンジ戦略支援事業 （施設整備などへの補助、イベント補助） 商店街プロモーション事業	8,124万円 1,400万円	

※1 財政調整基金 年度間の財源の不均衡を調整するための貯金

区の貯金（積立基金）と区の借金（特別区債）の残高の推移

27年度以降は区の貯金（積立基金）が借金（特別区債）を上回っています。しかし、積立基金残高は23区の平均を下回っています。引き続き積立基金残高の確保に努めていくとともに、区の借金（特別区債）の着実な返済を行ってまいります。



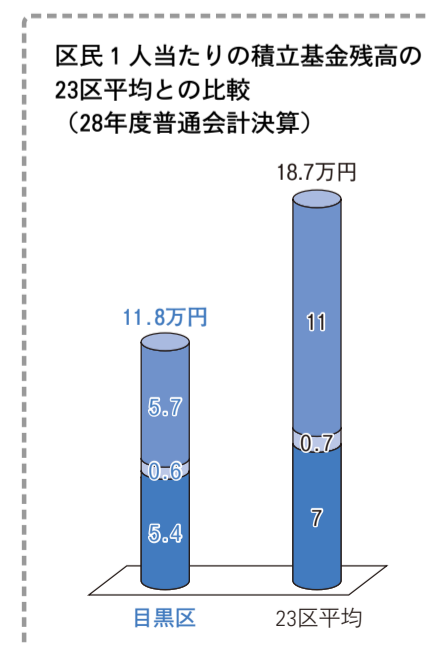
※2 減債基金 将来の特別区債の返済に充てる貯金

★めぐろ区報は、日本語に加え英語・中国語（簡体・繁体）・ハングルで読めるデジタルブックを配信しています。

義務的経費（※3）の推移と今後の課題

喫緊の課題である待機児童対策として保育所整備を加速的に進めていることなどに伴い、義務的経費の中で保育所運営費補助などの扶助費が増加しています。こうした中、将来の急激な景気の悪化や大規模災害の発生などに備え、安定的で強固な財政基盤を築いていく必要があります。

※3 義務的経費 職員の給与等の「人件費」、児童福祉法や生活保護法などに基づく子ども・高齢者・障害者・生活困窮者などの支援に要する「扶助費」、借金の返済経費である「公債費」の合計



29年度下期の補正予算と執行状況

29年度補正予算（一般会計〈第3号〉、特別会計〈第2号〉）

一般会計では、事業の執行状況に応じて不用額の削減を徹底し、6億8千万円の減額補正を行いました。
※いずれも30年3月31日現在

補正後の各会計予算額と執行状況

区分	予算額			収入済額	収入率
	補正前	補正	補正後		
一般会計	945.6	△6.8	938.8	912.5	97.2%
国民健康保険特別会計	310.9	△0.4	310.5	268.1	86.4%
後期高齢者医療特別会計	63.1	△1.3	61.8	57.3	92.8%
介護保険特別会計	199.3	0.7	200.0	195.3	97.7%
				177.9	89.0%

特別区民税の負担状況

総額	413億円	特別区民税の29年度予算額
1世帯当たり	265,252円	
1人当たり	148,623円	

区有財産の状況

区分	現在高	備考
土地	820,634㎡	—
建物	537,898㎡	—
物権	0件	—
出資による権利	8億円	目黒区芸術文化振興財団などへの出資金
物品	48億円	取得金額1件50万円以上のもの
債権	4億円	奨学金などの貸付金
基金	385億円	積立基金と公共料金支払基金などの運用基金

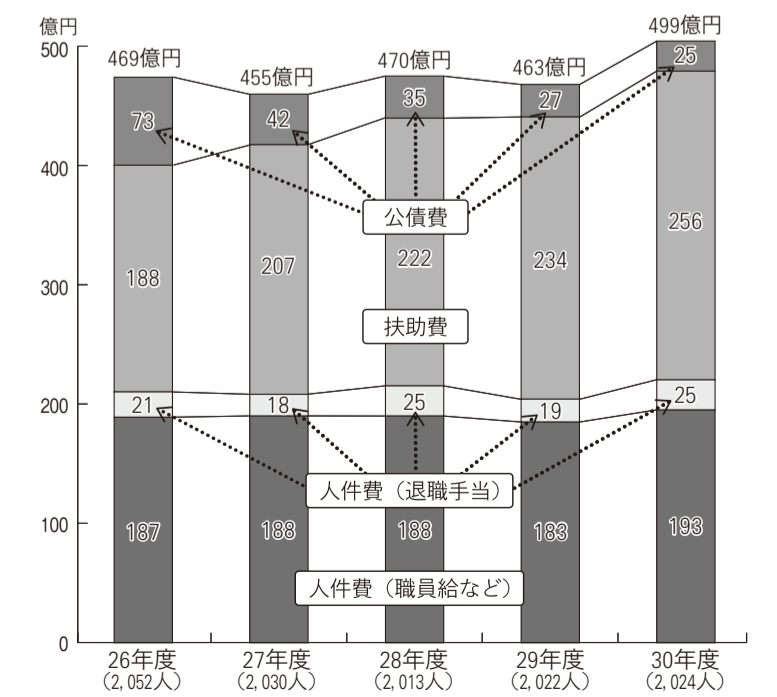
◆土地・建物・出資による権利は29年9月30日現在

特別区債の状況

特別区債現在高	187億円	一般会計
---------	-------	------

一時借入金の状況

一時借り入れは行っていません



※（ ）の職員数は、総務省「地方公共団体定員管理調査値」
※26～28年度は普通会計決算、29年度は普通会計決算見込み、30年度は普通会計当初予算による